

おけがわ魅力発信大使と市内を巡る

# 大人の社会科見学

詳しくは☎秘書広報課☎788-4901

おけがわ魅力発信大使の皆さんと市内観光拠点施設を巡り、あまり知られていない「使い方」や「楽しみ方」などを新たな視点で再発見しました。

見学できた  
あなたはラッキー

歴史民俗資料館の「裏メニュー」  
体験学習室で昭和20～30年代に  
タイムスリップ！

歴史民俗資料館には、貴重な文化財や資料を展示する展示室のほか、昔の農家の家を模した体験学習室があります。こちらでは、小学生を対象とした体験学習やイベントが行われていますが、イベントがなく、歴史民俗資料館の学芸員さんの予定が空いているという条件がそろえば、誰でも見学することができます。裏メニューが存在します（事前に、歴史民俗資料館へ電話確認☎781-4030※予約は行っていません）。



当時は着物がほつれても、一針一針でいぬいにぬい直して使いました。



昔は大豆を石うすで挽いてきな粉を作っていました。



風力でわら屑や粃がらなどを吹き飛ばし、重い穀粒を選別する道具「とうみ」



※衣装の貸し出しは行っていません。

昭和20～30年代の装いで登場の野口美和大使。野口大使が履いている「モンペ」は、腰回りがゆったりとして、裾がすぼまった形のズボン。当時の女性の仕事着として愛用されていました。



かまどに木を入れて火をおこし、お湯やごはんを炊いていました。

昔は電気がなかったので、掃除機の代わりに、ほうきで掃き掃除をしていました。写真は、モロコシキビという植物で作った「モロコシボウキ」。



# 道の駅べに花の郷おけがわ 地元食材を使ったグルメ&スイーツに舌鼓♪

**道**の駅べに花の郷おけがわは、令和8年1月末時点で来場者数122万人と、中山道桶川宿の歴史を受け継ぐ「交流拠点」としてにぎわいをみせています。「食」と「人」とを繋ぐ」というコンセプトのもと、地元食材を使ったグルメやオリジナル商品が堪能できます。



べに花の郷おけがわ  
ミルクソフト  
450円(税込)



赤海老薫る  
男気とまと  
〜麺2nd  
1,738円  
(税込)



みたらしバウム  
1,498円(税込)



のびてオッキー  
ミルクプリン 480円(税込)

坂巻醤油使用♪

## 田中美都大使の 防災士目線！



道の駅は、大規模災害時には救援活動や支援物資の拠点としての役割も果たします。



※イメージ

駐車場は、警察や消防など関係機関の車両基地の活用を想定しています。



※イメージ

大屋根イベントスペースは、各所から届く支援物資の物流拠点としての利用を想定しています。



道の駅の敷地内には、「かまどベンチ」が3台あります。全て見つけられるかな？

## 道の駅べに花の郷おけがわ

☎783-4031 FAX 783-4032  
営業時間 午前9時～午後5時  
(飲食店など一部異なる)



道の駅の最新情報は  
こちらから

## おけがわ魅力発信大使とは

桶川市の魅力を市の内外に発信し、市のイメージアップや知名度向上を図るため、本市出身またはゆかりがある人(文化・スポーツ・芸術・芸能など)を「おけがわ魅力発信大使」として任命しています。



日本テレビアナウンサー  
佐藤梨那さん



落語家  
三遊亭遊馬さん



気象予報士  
田中美都さん



フリーアナウンサー  
野口美和さん



ボートレーサー  
山崎義明さん

# ボートレーサー目線で見 た 桶川飛行学校平和祈念館



**桶**川飛行学校平和祈念館は、かつての熊谷陸軍飛行学校桶川分教場の建物を活用し、平和を考える施設として、令和2年8月に開館しました。桶川分教場では、各地から集まった生徒たちが陸軍航空兵を目指し、飛行機の操縦教育を受けました。戦争末期に熊谷陸軍飛行学校が廃止されたことに伴い、旧桶川分教場は特別攻撃隊の訓練場となった歴史があります。



桶川分教場での学校生活の様子



施設を見学する山崎義明大使



復元された兵舎棟の寝室



出典：朝日新聞社『寫真報道 學鷲』昭和18年

飛行学校の訓練生とは背負うものが違いすぎておこがましいですが、見学して感じたのは、当時の訓練生の集団生活と、私がボートレーサーになるために通った養成所時代の集団生活が似ていたことです。

今のボートレーサー選手を育成する学校はまったく違いますが、私の養成所時代は「軍隊並み」の育成を受けた最後の世代です。

似ている点を挙げると、飛行学校もボートレーサー養成所も操縦だけでなく、自分の扱う機体の整備を習うところです。また、「昭和」ならではの、集団生活で誰かがミスした場合、何でも「連帯責任」となるところも一緒ですね。私も養成所時代は、溢れるほどの「愛のムチ」をいただきました。

兵舎棟には訓練生たちの寝室が復元されているのですが、その薄暗い雰囲気もまた養成所と似ていて、苦楽を共にした同期との思い出がよみがえりました。同期とは「みんなで頑張りよう」なんて励ましかったり、たわいのない会話で盛り上がったたり…

厳しい養成所時代を一緒に乗り越えた同期とは、今でも集まり、当時の話で盛り上がります。でも、そんな話で盛り上がるのは、生きているからこそなんですよね。戦火に散った先人たちを想うと、うまく言い表せない感情が込み上げてきました。

## スマホ片手に中山道桶川宿の魅力再発見！

詳しくは ☎ 歴史民俗資料館 ☎ 786-4030



宿場町の面影が残る中山道沿いの建物も桶川の魅力のひとつです。アプリ「にっぽん風景なび」を自身のスマホにダウンロードすることで、歴史民俗資料館所蔵の資料を見ながら中山道散策ができます。



App Store



Google Play



ブラウザ版

※利用にあたってはアプリ提供者の利用規約をご確認ください。アプリの使用方法などについては、市ではお答えできません。



## べに花ふるさと館 離れ「和心庵」を 貸し切り、 気の合う仲間と リラックス会食

べに花ふるさと館の母屋2階や中庭を市民へ貸し出していることは知られていますが、母屋の離れ「和心庵」も貸し出していることをご存じですか？  
会食、誕生日会、着付け・生け花教室、撮影会、企業の打合わせなど、幅広い用途でご利用できます。



三遊亭遊馬大使

私たちが小野市長との  
意見交換会で  
「和心庵」を  
利用しました



和心庵には、俳優の本木雅弘さん直筆の「書」も飾ってあります♪



## 和風庭園にたたずむ離れ「和心庵」

利用料金：1時間 500円（税込）

営業時間：午前9時～午後9時30分

申込み：利用日の3か月前から、

電話または直接、べに花ふるさと館  
(☎729-1611)へ。



美術作品などを展示できるギャラリー（展示スペース）も貸し出しています。  
利用料金▶1日200円（税込）



ふるさと館が提供しているグルメも離れで楽しめます（午前11時～午後3時（L.O午後2時））

## 新しい観光ガイドブックができました

詳しくは☎産業観光課☎788-4929

### 主なコンテンツ

- ・道の駅 べに花の郷おけがわ 徹底ガイド
- ・道の駅から市内周遊！
- ・Time Travel OKEGAWA



詳しくはこちら

